

末梢静脈カテーテルの固定方法

3M™ テガダーム™ コンフォート フィルムドレッシング 1684 を使用

3つのポイント

- 接続部分が切り込みから出るように位置を合わせる
- フィルムの上からカテーテル周囲をつまみ、よく密着させる
- フィルムを皮膚に密着させるように、内側から外側に向かって空気を押し出しながら貼付する



動画（使用方法）のキャプチャー画像を掲載した資料です。
動画の視聴とあわせてご活用ください。

動画 URL : <http://go.3M.com/medical/piv1684/> (再生時間 : 2分5秒)



貼り方



- 1** 印刷のあるライナー紙を剥がし、粘着面を出します。



- 2** 粘着剤のない部分を持ち、



- 3** フレームの切り込み部を接続部側に向け、接続部が出るように位置を合わせます。



- 4** フィルムの上からカテーテル周囲をつまみ、よく密着させます。固定力を上げるために必ず実施して下さい。



- 5** フィルムを皮膚に密着させるように、内側から外側に向かって空気を押し出しながら貼付します。



- 6** 周囲のフレームをなぞるように押さえ、全体をしっかりと密着させます。



- 7** フィルム部分を押さえながら、ゆっくりとフレーム部分を剥がします。



- 8** 付属の記録用ラベルに日付などを記入して、



- 9** 観察の妨げにならない位置に貼付します。



【参考】

医療関連機器圧迫創傷 (MDRPU) の対策として、接続部分に別売りの3M™ マイクロフォーム サージカルテープを工夫して使用することもできます。

10 必要に応じてご施設で使用しているサージカルテープなどで補強してください。

剥がし方



1 補強のテープ類を剥がします。手袋をはめた指の腹でなでると剥がしやすくなります。

2 片手でカテーテルを押さえながら、残りの部分を約180度に折り返し、ゆっくりと剥がします。

※ 本資料は使用方法の一例であり、本品およびカテーテル等の添付文書、取扱説明書をご確認の上、個々の患者背景及び状態を含めた医師の総合的なご判断のもとで、固定方法をご検討ください。

販売名:テガダーム コンフォート フィルム ドレッシング 届出番号:13B1X10109000233

3M、テガダーム、マイクロフォームは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社
ヘルスケアカンパニー

医療用製品事業部

<http://go.3M.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2019. All Rights Reserved.
CAPT-072-A

2019年6月発行

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-011-321

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)